

歴史の街、日光西町の町民に守られている神社をめぐり

御朱印を集めましょう!!



心身健全
(大工町・板挽町の氏神)



気象の守護
(四軒町・袋町・下本町の氏神)



勝負・選挙の神
(安川町・中本町の氏神)



智恵の神
(花石町の氏神)



生産・交通守護の神
(久次良町の氏神)

日光西町五社御朱印



(ごりやく)

各神社共、異なったご利益があります。

日光二荒山神社で各神社の御朱印を頂き、歴史の街、日光西町をめぐりましょう。新しい日光が発見できます。

御朱印代金 500円 (各神社共)

●御朱印を頂きますと特典がございます。詳しくは裏面をご覧ください。

日光西町御朱印めぐり

日光西町五社の案内

●磐裂神社(いわさくじんじゃ)

創建不詳 祭神・神特／磐裂の神(いわさくのかみ) 心身健全

神仏習合時代は虚空菩薩を祀り、星の宮と称した。妙見さまとも言われ、明治2年磐裂神社と改名。磐裂神社は伊邪那美命が火の神を生んだ際、死んでしまった時、伊邪那岐命が怒って火具土の神を切り殺してしまった。その血が磐裂・根裂の神となる。岩をも裂き、根まで裂く威力の象徴。
(大工町・板挽町の氏神)

●青龍神社(せいりゅうじんじゃ)

創建不詳 祭神・神特／大海津見命(おおわたつみのみこと) 気象の守護

伊邪那岐命、伊邪那美命の子、海を司る神。二荒山神社弥生祭・東照宮例祭には毎年祈晴祭が執行される。
(四軒町・袋町・下本町の氏神)

●八幡神社(はちまんじんじゃ)

創建／奈良時代 祭神・神特／菅田別命(ほんだわけのみこと) 勝負・選挙の神

勝道上人が草庵を結び、神祇に祈請したところ、夢の中で天上から声が聞こえ、丸石が飛んできて止まった。これが八幡自在天であった。この場所に飛石八幡として社殿を建てたと伝えられる。
(安川町・中本町の氏神)

●花石神社(はないしじんじゃ)

創建／弘仁年間(810～824年) 祭神・神特／少彦名命(すくなひこなのみこと) 智恵の神

往古山嶽に鎮座した18神をこの地に祀ったという。ゆえに18王子と称した。徳川家光が崇敬して社伝を改築。明治2年花石神社と改称。
(花石町の氏神)

●久次良神社(くじらじんじゃ)

創建／延喜4年(904年9月) 祭神・神特／味耜高彦根命(あじすきたかひこねのみこと) 生産・交通守護

中臣清真的嫡子清仁の勧請である。久次良大明神と称した。明治2年久次良神社と改称。
(久次良町の氏神)

日光西町五社御朱印めぐりと特典について

1. 自分の気に入った日光西町五社の神社の御朱印を日光二荒山神社で頂きます。
(各社とも一つ500円)
2. 「日光西町さんぽ」の地図をもらい、西町を歩きましょう。
3. 日光西町の五社をめぐり、参拝しましょう。
4. 地区に記載されている協力店舗に訪れ、日光二荒山神社で頂いた御朱印をお店の方に
見せて、「日光西町五社シール」を入手しましょう。
5. 五社すべての御朱印を1年以内に頂いた場合、記念品を日光二荒山神社より差し上げます。



日光西町五社シール

お問い合わせは

主催
日光二荒山神社

TEL.0288-54-0535

〒321-1431 栃木県日光市山内2307

協力：日光西町活性化委員会 日光旬旅倶楽部